

■教育優秀賞／プラクティス優秀賞

2020 年度後期「教育優秀賞」「プラクティス優秀賞」受賞者の決定について

2020 年度後期「教育優秀賞」「プラクティス優秀賞」受賞科目、受賞者が下記のとおり決定しました。

■受賞科目と受賞者

		受賞科目	受賞者
教育優秀賞	履修者 30 名以上	C 言語プログラミング	椎原 良典 准教授
	履修者 30 名未満	流体力学特論 a	半田 太郎 教授
プラクティス優秀賞		工学基礎実験2 「レゴ・マインドストーム」	浮田 宗伯 教授

教育優秀賞受賞者の感想

■「教育優秀賞」(履修者数 30 名以上)

授業科目:C 言語プログラミング



椎原 准教授

受賞を光栄に思います。「学ぶに労多く益少ない」と言われる C 言語を教えるにあたり、心がけた点が 2 つあります。

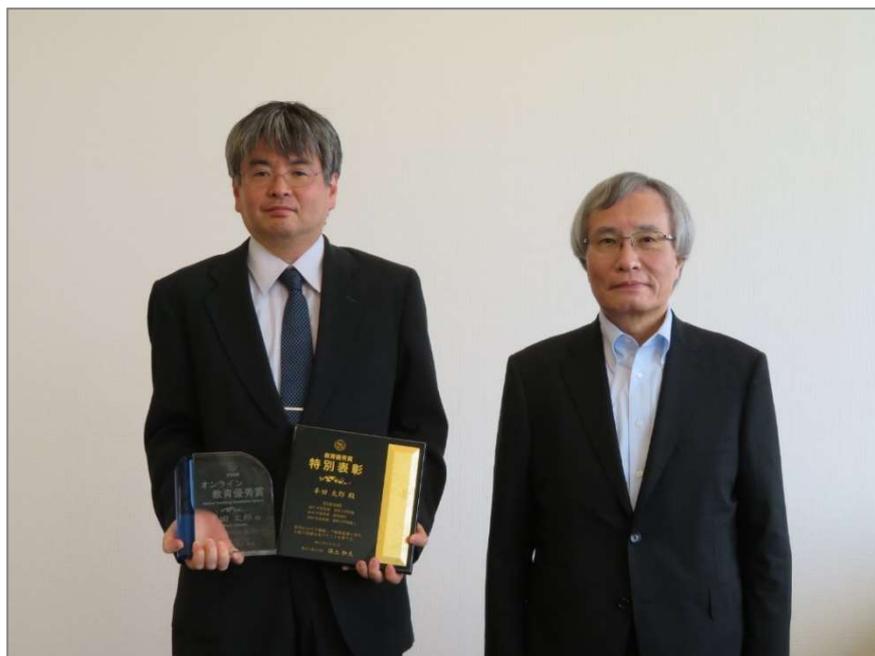
1 つは学ぶ意義をきちんと提示することです。Primitive であるという C 言語の特徴が軽量高速なシステムの実現に繋がりが AI+IoT においても有用となること、を強調できる講義設計にしました。

もう 1 つは、様々な ICT 教材資源を駆使して、この比較的難解な言語を効率的に学べるよう工夫することです。

評価結果から、この試みは一定の成果を挙げたものと理解しています。今後は IoT 演習の導入等を講じ、学生の工学的な好奇心をさらに惹起できるような講義の実現を目指します。不如意な状況の中でも勉学に励んでくれた受講学生の皆さんに感謝します。

■「教育優秀賞」(履修者数 30 名未満)

授業科目: 流体力学特論 a



半田 教授

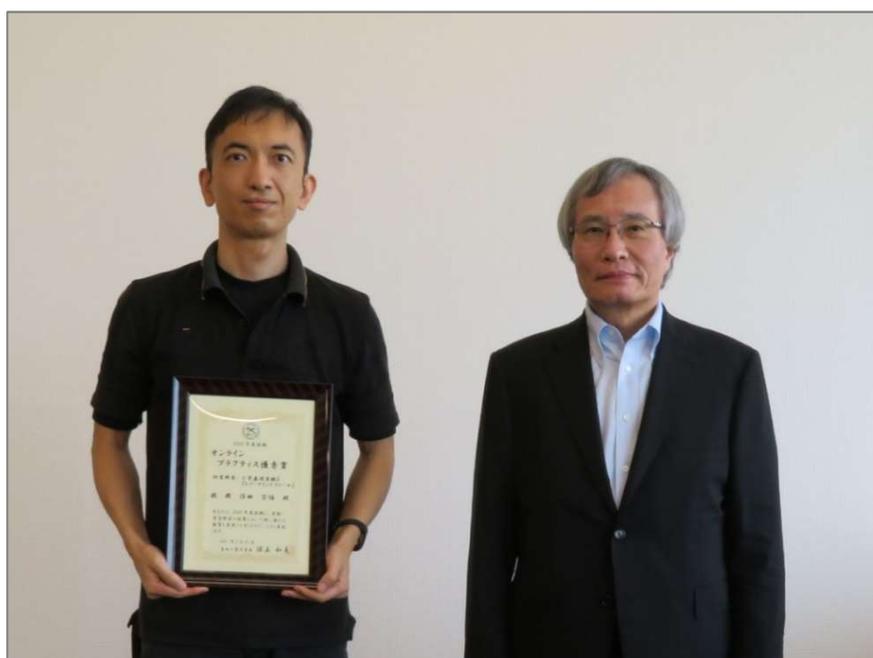
この度はこのような賞を受賞することができ、大変うれしく思います。お世話して頂いた関係者各位に、心よりお礼申し上げます。

本講義では学部での講義ではあまり触れなかった流体の圧縮性という概念が入ってきます。圧縮性流体力学では流体力学と熱力学の両方の学問が融合された形で流れが表現されます。このような圧縮性流体力学の面白いところを受講生の皆さんに伝えられるように授業を進めてきたつもりでしたので、受講者の皆さんに高い評価を頂いたことは今後の授業を進める上で大変励みになります。

これからも流体力学の面白さを伝えられる授業ができるように努力したいと思います。

プラクティス優秀賞受賞者の感想

■授業科目: 工学基礎実験2 「レゴ・マインドストーム」



浮田 教授

2020年度は、全実験をオンラインで実施せねばならず、ご担当の先生方は皆様ご苦労されたに違いありません。『レゴ・マインドストーム』も同様でした。

本来は物理的にレゴを組み立て、それをプログラムで制御するところまで一式の実験になります。しかし、オンラインではレゴの組み立てが不可能ですので、その後のプログラム実験も不可能です。そこで、物理的にレゴを組み立てる環境を、PCのシミュレーション環境上に構築しました。課題にあわせてレゴのCADモデルをつくり、そのCADモデルをプログラムで制御する事前準備では、TAが大活躍してくれました。その成果として、例年であれば開講時間にしか（物理的にレゴを使って）実験できませんが、PCシミュレーション環境で実験時間後にもレポートに向けて追実験もできるという点で、例年以上の実験環境を提供できました。その結果、自分で実験・体験することに飢えていた学生から高評価を貰えたことが、今回の受賞に繋がったのかと考えます。

今年度の対面実験でも、2020年度の経験をフィードバックし、よりよい実験を提供していきたいです。